

2月の生活目標

「みんなで使うものを大切にしよう」

生活指導部

学校では様々なものを皆で共有し、使っています。子供たちにとって身近なものでは、クラスのボールが挙げられます。休み時間には欠かすことのできないものですが、時折「それでいいの?」と疑問に思ってしまうような扱い方をしているときがあります。例えば、休み時間の終わりです。チャイムが鳴った途端、ボールの押し付け合いが始まる場合があります。ついさっきまでは皆でボールを使って遊んでいたにもかかわらず、ボールはいきなり厄介物であるかのように扱われてしまうのです。このような扱い方をしている、ボールが見当たらなくなってしまうても仕方ありません。皆が気持ちよく使うためには自分のものも、他人のものも、皆で使うものも、全て同じように大切にすることが大切です。

今月の目標は「みんなで使うものを大切にしよう」です。使ったらきちんと片付けることやクラスの友達と協力して教室の隅々まできれいに掃除するといったことを繰り返し指導していくことで物を大切にすることを高めさせたいと考えています。ご家庭でも後片付けをきちんとすることや使ったら元に戻すことに留意して言葉掛けをしていただければ幸いです。ご協力をよろしくお願いいたします。



校内作品展「すこしがたくさんあつまって」のご案内

校内作品展担当 守安幸子

日時:2月28日(金)、3月2日(月)~3月7日(土)
15:30~16:30 ※7日は8:30~16:30
場所:校舎内各学年教室、図工室、家庭科室前

上記の日程で校内作品展を行います。
一人一人の想いや考えを込めて作った作品を皆で展示することにより、自他の違いや良さに気づき、認め合い、共に学ぶ楽しさを感じる事ができる作品展になればと思います。テーマは「すこしがたくさんあつまって」としました。作品展を通して想像力・表現力・協調性を高め、豊かな心が育つことを願っています。ご多用のことと存じますが、ご参観いただき、子供たちに励ましの声を掛けていただければ幸いです。



2月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会 委員会
4	火	
5	水	安全指導
6	木	
7	金	遠足(ひまわり)
8	土	2分の1成人式(4年)
9	日	
10	月	全校朝会 クラブ
11	火	建国記念の日
12	水	体育朝会 三田中出前授業(5年)
13	木	TOKYO GLOBAL GATEWAY(6年)
14	金	4時間授業
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 クラブ イタリア大使館訪問(6年) 幼稚園体験授業・体験給食(1年)
18	火	租税教室(6年)
19	水	音楽朝会
20	木	縦割り班活動(昼休み) 薬物乱用防止教室(6年)
21	金	
22	土	能楽教室
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	放送朝会
26	水	児童集会
27	木	新1年生保護者会(1、2年生4校時まで)
28	金	なわとび月間(終) 校内作品展(始~3/7)
29	土	

※2月の避難訓練は、予告なしで実施します。

※天候等により、予定を変更することがあります。
詳しくは、学年だより・学級だよりをご覧ください。

「暖冬と環境 まずは身近なところから」

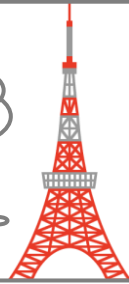
副校長 日原 茂貴

暦の上では立春を迎え、季節は春になろうとしています。今年の冬は暖冬で、1月末には最高気温が18℃を超え4月中旬並みの暖かさの日がありました。暖冬は「地球温暖化の影響が大きい。」と言われています。確かに、ここ数年の気温、降雨などは今まででは考えられなかった状況が見られ、多くの災害を引き起こしています。二酸化炭素の排出量の増加が温暖化の要因の一つと言われています。学校においても、節電やごみの分別など、まずは身近なところから取り組んでいます。環境を守るために何ができるか一人一人が考え行動することが大切です。



赤羽だより

2月号



令和2年2月3日(月) 港区立赤羽小学校

生きる力、学びのその先へ

校長 宮崎 直人

節分・立春が近くなり、暦の上では春が近付いてきていますが、寒い日や暖かい日があり、体調の管理が難しくなっているこの頃です。学校では、かぜやインフルエンザを予防するために、うがい・手洗いの徹底を継続して行っています。

さて、今年度もあと2か月となりました。学校では、今年度のまとめとともに、来年度の準備を進めています。特に、来年度から、新しい学習指導要領※が全面実施になることを踏まえ、来年度の計画を立てているところです。

来年度から始まる新しい「学習指導要領」には、次のような思いが込められています。

「学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。」「これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。」そして、「明るい未来を、共に創っていききたい。」

これまで大切にされてきた、「子供たちに「生きる力」を育む」という目標は、これからも変わることはありません。

一方で、社会の変化を見据え、新たな学びへと進化を目指しています。新しい「学習指導要領」の内容を、多くの方々と共有しながら、子供たちの学びを社会全体で応援していくという考え方が示されています。

また、新しい時代を生きる子供たちに必要な力が三つの柱として整理されています。(右の図参照) 本校では、「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しながら、授業の創意工夫を行うことにより、全ての教科でこの三つの柱に基づく指導を進めていきます。

そして、主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を工夫していきます。(下の図参照)

保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に



見通しをもって、粘り強く取り組む力が身に付く授業に



周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に

自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業に

※「学習指導要領」とは、全国どこの学校でも一定の水準が保てるよう、文部科学省が定めている教育課程(カリキュラム)の基準です。およそ10年に1度、改訂されています。教科書や時間割は、これを基に作られています。学習指導要領においては、教育課程全般にわたる配慮事項や授業時数の取扱い、各教科の目標、内容、内容の取扱いを大まかに規定しています。

ひまわり学級 10か月の成長

ひまわり学級担任 古谷 岳史 下山 達矢 辻 理恵子



今年度、去年から在籍している9名の児童と新生児2名、転入生1名を迎え、12名でスタートしたひまわり学級。上級生は下級生をリードし、その姿を見て下級生も上級生のよいところをまねしたり、互いに声を掛け合ったりしながら日々成長しています。

港区内の他の学校と交流しながら楽しむ合同行事にも学級が一体となって取り組んできました。合同遠足では、他の学校の友達と誘い合ってご飯を食べ、一緒に遊ぶ姿が見られました。合同移動教室に参加した4・5・6年生は、運動会で5・6年生が披露した「赤羽ソーラン」をお楽しみ会で披露しました。4年生は、「どっこいしょー!どっこいしょ!」「ソーラン!ソーラン!」の部分に取り組みました。5・6年生から腰を低く落とすよう教えてもらいながら練習を続けました。他の学校の児童からの手拍子やかけ声を受けながら見事に踊り切ることができました。また、合同運動会では、東京五輪音頭2020を練習し、全員がしっかりと覚えて踊ることができました。

国語・算数の教科学習では、学力別のグループ学習を行っています。それぞれが自分の課題に合った学習に意欲的に取り組んでいます。図工や音楽は、全員で取り組み、上級生が手本となって学習しています。学期末には、2年生を招待して行う交流遊び「仲良し学習」を行っています。12月24日には、「ドッジボール」や「はんかち落とし」など、全員で楽しめるゲームを考えて、司会やゲーム説明、始めや終わりの言葉を自分たちで行いました。

3学期の体育では、ボール運動に取り組んでいます。今年は、フットサルチームの「バルドラール浦安」の選手から3回指導を受け、練習に取り組みました。ドリブルをしながら「鬼ごっこ」や「だるまさんがころんだ」をしたり、パスやシュートの練習をしたりしました。3回目には、試合を行い、サッカーを楽しむことができました。

高学年はもちろんのこと、3・4年生も昨年より友達を見て声を掛け合いながら協力する力が付いてきました。日々成長していくひまわり学級にこれからも応援をお願いいたします。



書き初め会では、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆に取り組みました。1・2年生は姿勢や書き順に気を付けて、一字一字丁寧に書くように頑張りました。3年生は「お正月」、4年生は「元気な子」、5年生は「希望の朝」、6年生は「夢の実現」を書きました。伸び伸びとしたよい字が書けていました。書き初め展を保護者の方・地域の方に見ていただき、ありがとうございました。



なわとび月間

体育的行事委員会 梅園 操枝

1月29日(水)から2月28日(金)まで「なわとび月間」を行います。児童の体力向上のために、「段階別なわとびカード」を使うことによって自らのなわとび運動に取り組み、体力づくりの日常化を図ることをねらいとしています。

なわとび上達のポイントを三点紹介します。

- ・グリップの握り方は、掌が上を向くように軽く握ります。
- ・下を向かないで、足を伸ばしすぎたり、曲げすぎたりしないでジャンプします。
- ・ジャンプした後は、足の裏全体が地面につかないように着地します。

他にも技によって様々な留意点があります。全校児童で楽しく、体力の向上を目指します。



持久走記録会の取り組み

体育的行事委員会 下山 達矢

本校では体力向上を目的として、年間を通して朝マラソンに取り組んでいます。今回、初めて練習の成果を発揮する機会として持久走記録会を実施します。

事前に朝マラソンや体育の時間に無理のない速さで走り抜くように指導しています。そして、走り切った時の達成感や爽快感を味わわせたいと考えています。

朝マラソンの様子を見てみると、走り終わった後に、息を切らし、激しい息遣いになってはいますが、その後、すっきりとした明るい表情で教室に向かう姿が見られます。

記録会に向けて、子供たちの体調に配慮し、万全を期して行いたいと考えています。先日、保護者の皆様には、事前の申込書の提出をお願いしました。ご協力をありがとうございました。さらに、当日の健康確認のため、2月12日(水)にプリントを配布させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

